

なら

植防ニュース

日本植物防疫協会シンポジウム「新しい時代に向けた病虫害防除体系を考える」

奈良県病虫害防除所 藤森 颯太

9月20日に日本教育会館一ツ橋ホールで標記シンポジウムが開催された。本年は植物防疫法が4半世紀ぶりの大規模改正が行われるなど植物防疫をめぐる大きな動きがあり、今後の病虫害防除体系の在り方が内容の中心になった。

農林水産省植物防疫課の羽石氏より、植物防疫の在り方と展望について講演があった。令和5年度より施行される植物防疫法改正の一部を改正する法律案が成立・公布された。改正に至った大きな理由は「有害動植物の侵入・まん延リスクの高まり」「発生の予防を含めた総合防除の普及の必要性」「輸出検査業務の増加」である。今後の防除対策は「予防、予察」に重点を置いた総合防除の推進を行う。また、今後の植物防疫の展望としては、発生予察事業のさらなる高度化が必要であるとの認識を示した。

福岡県農林業総合試験場の清水氏より、

水稻栽培における病虫害防除体系につい

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒633-0046 桜井市池之内130-1
奈良県農業研究開発センター内

TEL:0744(47)4861

FAX:0744(47)4862(専用)

HP: <http://www.narasyokubo29.sakura.ne.jp/>

目 次

◎(一社)日本植物防疫協会主催 シンポジウム	1,2
◎登録失効になった農薬 (FAMIC登録情報速報より)	2
◎日本植物病理学会関西部会	3
◎農薬の使用制限にかかる登録変更 (FAMICの失効農薬情報より)	4

て講演があった。福岡県における防除体系の基本は化学農薬による「種子消毒+育苗箱施用剤処理+本田防除」であり、各地域で防除暦を作成している。しかし、今後は化学農薬中心の体系から既存のIPM技術(温湯消毒、畦畔の雑草管理、イネ再生株のすき込み等)を組み合わせた総合防除体系への転換が必要となる。また、過去にQoI剤の連続使用によって、いもち病菌の薬剤耐性・抵抗性が発達した事例があるので、防除暦での薬剤ローテーションの誘導を行うことも必要である。

群馬県農業技術センターの池田氏より、野菜・特産作物栽培における病虫害防除体系について講演があった。新しい農薬・

防除技術に期待しながら、今ある農薬や技術を適切に、できるだけ長く活用する必要がある。そのためには「データを活用して農薬・防除技術を効果的・体系的に展開する」ことが重要である。群馬県ではコンニャク根腐病の発病において、ドローンによる空撮、GIS の活用、栽培記録のデータ化を行い、状況に応じた防除体系の最適化を実践している。今後は AI アプリ等を用いたデータ診断と適切な防除技術の提案が求められる。

元国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構の本多氏より、病虫害防除体系において必要な視点について講演があった。IPM に基づいた防除体系を構築する際には、特定の防除技術に偏らないこと(天敵のみが IPM ではない)、病虫害による経済的被害と防除コストのバランスを意識する、現場圃場での病虫害発生状況を正し

く把握し、効果的な対策を立てることが重要となる。

住友化学株式会社の河西氏より、農薬開発の方向性について講演があった。今後の農薬開発の方向性には「就農人口の減少と高齢化の進展」「みどりの食料システム戦略の導入、再評価制度の導入」「持続可能型の製品・事業に対する社会からの要望」が深く関わる。具体的な方向性は、化学農薬の新たな施用方法の提案や持続可能型製品・技術開発としている。化学農薬の新たな施用方法では「省力化(ドローン用 FG)」「環境負荷低減(ラノーテープ、天然ピレトリン)」「安全性(自走式無人防除機)」を事業モデルとしている。また、持続可能型製品・技術開発では、微生物農薬、植物生長調整剤、根圏微生物資材等を用いて植物を病虫害から保護する製品の開発に取り組む。

農薬の使用制限にかかる登録変更(2022.8.24~10.12)

農林水産消費安全技術センター(FAMIC)農薬情報・速報より抜粋

登録番号	農薬の種類(名称)	変更内容	申請者名 略称	登録日 月/日/年
23731	グリセリン酢酸脂肪酸エステル乳剤(バミデタッチ)	メロンの削除	石原産業(株)	8/24/22
23298	フェンピラザミン水和剤(ピクシオDF)	いちごの削除	住友化学(株)	8/24/22
18130	プロチオホス粉粒剤(トクチオン細粒剤F)	ごぼうの変更	アリスタ ライフサイエンス(株)	9/28/22
20145	プロピネブ水和剤(アントラコール顆粒水和剤)	なしの変更	バイエルクロップサイエンス(株)	10/12/22
22777	ジメテナミドP乳剤(フィールドスターP乳剤)	てんさい(直播栽培)の変更	BASFジャパン(株)	10/12/22

日本植物病理学会関西部会

令和4年9月21、22日に高知会館において開催された日本植物病理学会関西部会に出席したので、その内容の一部を紹介する。

本県からは浅野主任研究員が、イチゴうどんこ病に対するボーベリア・バシアーナ乳剤(ボタニガード ES)の散布時期と散布間隔が防除効果に及ぼす影響について発表した。ボタニガード ES はうどんこ病菌の感染前の予防効果よりも感染後の治療効果の方が高いことが明らかとなった。ただし、果実に対する防除効果は低いことから、本剤は育苗期の使用が適している。

三重県農業研究所の川上氏より、果菜類灰色かび病菌の SDHI 剤に対する交差耐性について発表があった。SDHI 剤であるアフェットフロアブルの耐性菌107菌株を対象に、SDHI 剤5剤(カンタスドライフロアブル、ネクスターフロアブル、パレード20フロアブル、ケンジャフロアブル、オルフィンフロアブル)の感受性検定を行った。その結果、すべての SDHI 剤に対して交差耐性を示す菌株が最も多く、次いでカンタスドライフロアブル、ネクスターフロアブル、パレード20フロアブルに交差耐性を示す菌株が多かった。このことからアフェットフロアブル耐性菌は他の SDHI 剤

奈良県病害虫防除所 勝真 雅大

にも交差耐性を示すことが明らかになった。

岐阜県農業技術センターの小島氏より、トマト養液栽培施設でのトマト立枯病の発生推移と防除薬剤について発表があった。岐阜県内の固形培地を用いたトマト産地では、立枯病の被害が増加している。病原菌は *Fusarium solanimeslongenae* であり、主な侵入部位は葉かき痕であった。ポット試験の結果、本病に対する有効な薬剤は、セイビアー20フロアブル、ファンタジスタ顆粒水和剤、スクレアフロアブルであった。

広島県立総合技術研究所農業技術センターの松浦氏より、キク施設栽培でのジャスモメート液剤灌注処理がミカンキイロアザミウマと TSWV(トマト黄化えそウイルス)の発生に及ぼす影響について発表があった。ジャスモメート液剤の頭上灌注は、残効が1週間程度あり、ミカンキイロアザミウマの食害および次世代幼虫の増殖を抑制した。その効果は、対照薬剤のマッチ乳剤と同程度であった。一方で、ミカンキイロアザミウマ成虫に対する忌避効果は認められなかった。また、ウイルス保毒虫の移動分散による TSWV の感染を抑制し、その程度は食害抑制程度とほぼ同程度であった。今後はキクでの登録申請を行う。

登録農薬失効情報（2022.6.1～2022.9.30）農林水産消費安全技術センター（FAMIC）の登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名（略称）	失効日 月/日/年
殺虫剤				
12256	マラソン粉剤	一農マラソン粉剤 1.5	第一農薬	6/13/22
12335	M E P 粉剤	一農スミチオン粉剤 2	第一農薬	6/13/22
12342	メタアルデヒド粒剤	ナメキール	第一農薬	6/13/22
12355	B P M C 乳剤	一農バツサ乳剤	第一農薬	6/13/22
12480	カルタップ・B P M C 粒剤	クミアイバダンバツサ粒剤	クマイ化学	6/6/22
16293	B P M C・M E P 粉剤	一農スミバツサ粉剤 2 0 D L	第一農薬	6/13/22
16704	ベンズラタツプ粒剤	ルーバン粒剤	住友化学	8/26/22
19658	B P M C 粒剤	ミミダス	アキタ	8/29/22
23422	ヨーロツバトビチビアマバチ剤	ヨーロツバトビチビアマバチ	日本養蜂協会	6/10/22
24122	トリフルメソピリム粒剤	デュボン ゼクサコン箱粒剤	ユルバ	6/7/22
殺虫殺菌剤				
15583	カルタップ・プロベナゾール粒剤	明治バダンオリゼメート粒剤	MMAG	9/26/22
15899	カルタップ・B P M C・プロベナゾール粒剤	明治バダンバツサオリゼメート粒剤	MMAG	9/26/22
16769	エトフェンブロックス・フサライド粉剤	日産ラプサイドトレボン粉剤 D L	日産化学	6/10/22
17871	ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	明治オリゼメートコンコル粒剤	MMAG	9/26/22
20093	ベンフラカルブ・プロベナゾール粒剤	明治ジャツジ箱粒剤	MMAG	9/26/22
20779	シラフルオフェン・トリシクラゾール・フェリムゾン粉剤	ノンプラスジョーカー粉剤 D L	協友アグリ	9/27/22
20780	シラフルオフェン・トリシクラゾール・バリダマイシン・フェリムゾン粉剤	ノンプラスバリダジョーカー粉剤 D L	協友アグリ	9/27/22
21271	カルタップ・プロベナゾール水和剤	明治側条バダンオリゼメート顆粒水和剤	MMAG	9/26/22
23258	エトフェンブロックス・M E P・フサライド粉剤	協友ラプサイドスミチオントレボン粉剤 D L	協友アグリ	6/28/22
23839	ペルメトリン・テトラコナゾール液剤	住友化学ガーデンガード A L	住友化学	9/16/22
24078	エトフェンブロックス・フサライド水和剤	ダブルアロー S E	協友アグリ	6/28/22
殺菌剤				
21662	フサライド・ベンシクロン水和剤	協友ラプサイドモンセレンフロアブル	協友アグリ	6/28/22
21796	ピラクロストロピン・ボスカリド水和剤	日曹ナリア W D G	日本曹達	7/28/22
22115	トリフロキシストロピン・ホセチル水和剤	フルーツメイト水和剤	ルイール	7/19/22
24039	オキサチアピロリン・マンゼブ水和剤	デュボン ソーベック エニベル	ユルバ	6/7/22
24420	トルクロホスメチル・マンデストロピン水和剤	住化ディアマンテ	住友化学	7/28/22
除草剤				
18558	エスプロカルブ・ジメタメトリン・ピラソルスフロリエチル・プレチラクロール粒剤	スパークスター 1 キロ粒剤	日産化学	6/10/22
19213	イマゾスルフロニシロハロップチル・ジメタメトリン・プレチラクロール粒剤	大塚シェリフ 1 キロ粒剤	OAT アグリ	8/2/22
19817	イマゾスルフロニシロハロップチル・メフェナセツト水和剤	[D I C] ロングゲツトフロアブル	日本曹達	7/28/22
19858	イマゾスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	ザ・ワンフロアブル	協友アグリ	9/27/22
19859	イマゾスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	S D S ザ・ワンフロアブル	1ｽﾀｰｲｰｽ	9/26/22
19861	イマゾスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	ザ・ワン 1 キロ粒剤	協友アグリ	9/27/22
19862	イマゾスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	S D S ザ・ワン 1 キロ粒剤	1ｽﾀｰｲｰｽ	9/26/22
19877	ダイムロン・ベントキサゾン水和剤	S D S クサパンチ 1 キロ粒剤	1ｽﾀｰｲｰｽ	9/26/22
20400	トリフルラリン・ベスロジン粒剤	ノーモア M 粒剤	日産化学	9/16/22
20915	ダイムロン・ピリミノバクメチル・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	フォーマット 1 キロ粒剤 5 1	クマイ化学	8/3/22
21234	テニルクロール・ベントキサゾン水和剤	科研スピンドロアブル	科研製薬	9/6/22
21235	テニルクロール・ベントキサゾン水和剤	トクヤマスピンドロアブル	1ｽﾀｰｲｰｽ	9/26/22
21236	テニルクロール・ベントキサゾン水和剤	スピンドロアブル	住友化学	8/26/22
21548	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クサカリテイオー 1 キロ粒剤 7 5	科研製薬	9/6/22
21549	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	三井東圧クサカリテイオー 1 キロ粒剤 7 5	三井化学アグリ	6/29/22
21550	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クサカリテイオー 1 キロ粒剤 5 1	科研製薬	9/6/22
21551	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	三井東圧クサカリテイオー 1 キロ粒剤 5 1	三井化学アグリ	6/29/22
21845	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クサカリテイオー L フロアブル	科研製薬	9/6/22
21846	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	三井東圧クサカリテイオー L フロアブル	三井化学アグリ	6/29/22
21847	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クサカリテイオー フロアブル	科研製薬	9/6/22
21848	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	三井東圧クサカリテイオー フロアブル	三井化学アグリ	6/29/22
22299	D C M U 水和剤	カーメックス-D	第一農薬	6/13/22
22338	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クミアイクサカリテイオー 1 キロ粒剤 5 1	クマイ化学	8/3/22
22339	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クミアイクサカリテイオー L フロアブル	クマイ化学	8/3/22
22341	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クミアイクサカリテイオー 1 キロ粒剤 7 5	クマイ化学	8/3/22
22343	クロリムロンエチル水和剤	デュボンアトラクティブ	ユルバ	6/7/22
22502	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クサカリテイオージャンボ	科研製薬	9/6/22
22503	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	三井東圧クサカリテイオージャンボ	三井化学アグリ	6/29/22
22504	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	クサカリテイオー L ジャンボ	科研製薬	9/6/22
22505	プロモブチド・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	三井東圧クサカリテイオー L ジャンボ	三井化学アグリ	6/29/22
22550	フルアジホップ P・D C M U・2, 4-P A 粒剤	ロングヒッター A 粒剤	石原産業	8/12/22
22556	フルセトスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	アンカーマン D F	石原産業	8/12/22
22587	クミルロン・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	石原ドウジガードフロアブル	石原産業	8/12/22
22590	クミルロン・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	石原ドウジガード L フロアブル	石原産業	8/12/22
22778	エスプロカルブ・ジフルフェニカン乳剤	バンバン乳剤	日産化学	6/10/22
22783	エスプロカルブ・ピラソルスフロリエチル・ペノキスラム・ベンゾピシクロン粒剤	フォーカード 1 キロ粒剤	日産化学	6/10/22
22857	クミルロン・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	石原ドウジガード 1 キロ粒剤 5 1	石原産業	8/12/22
22860	クミルロン・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	石原ドウジガード 1 キロ粒剤 7 5	石原産業	8/12/22
22863	カフェンストール・ダイムロン・ベンスルフロニシロハロップチル・ベントキサゾン水和剤	イネバーティール フロアブル	科研製薬	9/6/22
24211	ランコトリオンナトリウム塩粒剤	プロミス 1 キロ粒剤	石原産業	9/12/22
その他剤				
12392	展着剤	一農サーファクタント W・K	第一農薬	6/13/22
17192	オキメラノール剤	一農オキメラノール	第一農薬	6/13/22
24036	マシニツサルア剤	ヘタムシコン	信越化学	7/4/22